注目資料ダイジェスト

環境省「容器包装廃棄物の使用・排出実態調査（平成23年度）」

2013年1月

まとめ：ごみかん理事　小野寺　勲

環境省が、容器包装の使用及び排出の実態を把握するため、全国7都市で実施した家庭ごみの組成調査の結果です。全5ページ。毎年度実施。2011年度の調査では、家庭ごみ全体に占める容器包装廃棄物の割合は、湿重量比で24.2%、容積比で52.5%でした。前年度と比べると、湿重量比が6.4ポイント増加し、容積比も2.4ポイント増加しています。（前年度の調査結果は、ごみっと・ＳＵＮ No.88に掲載）

この資料からは、容器包装廃棄物に限らず、家庭ごみ全般にわたってその組成を知ることができます。

組成分類項目	湿重量比（%）	容積比（%）
段ボール	3.8	3.0
飲料用紙製容器（アルミなし）	0.7	1.2
その他の紙製容器包装	5.8	10.2
ペットボトル	1.6	5.0
プラスチック製容器包装	7.1	28.9
発泡スチロールトレイ	0.4	3.6
販売店のレジ袋	0.6	3.4
その他のプラスチック製容器包装	6.1	21.9
スチール製容器	0.6	0.7
アルミ製容器	0.8	1.8
ガラス製容器（ほうけい酸・乳白色ガラスを除く）	3.6	1.3
無色のガラス製容器	1.8	0.6
茶色のガラス製容器	1.4	0.5
その他の色のガラス製容器	0.4	0.2
その他の容器包装	0.2	0.4
木・竹・草類の容器包装	0.1	0.4
その他の金属製容器包装	0.1	0.0
ほうけい酸・乳白色のガラス容器	0.0	0.0
容器包装廃棄物計	24.2	52.5

組成分類項目	湿重量比（%）	容積比（%）
容器包装以外の紙類	27.6	20.2
新聞紙	6.0	3.1
書籍・雑誌	4.4	1.6
広告・チラシ・ＤＭ	3.7	2.0
用紙	1.0	0.7
使い捨ての紙類	10.8	10.3
その他の紙	1.7	2.5
繊維類	3.5	2.7
容器包装以外のプラスチック類	1.9	7.1
ゴム・皮革類	1.6	1.1
容器包装以外の木・竹・草類	1.6	1.6
厨芥類	34.1	12.8
容器包装以外のスチール	0.2	0.1
容器包装以外のアルミ	0.1	0.1
容器包装以外のその他の金属	0.5	0.1
容器包装以外のガラス	0.2	0.1
その他の可燃物	0.6	0.2
その他の不燃物	3.6	1.4
流出水分等	0.6	0.0
容器包装廃棄物以外計	75.9	47.5
合計	100.0	100.0

ごみかんのお仕事

2月17日　港区の３Ｒフォーラム「３Ｒサンデー」の講師として東京港区にお邪魔しました！

タイトルは、「楽しくお得で、こころ豊かなごみの減らし方」。港区のごみ事情から始まり、生活の中で実践できる３Ｒのコツを「お得で楽しく」をキーワードにお話しました。

港区では、家庭ごみをH33年度までに110g減らす（日量）という目標があります。そこで、まず生ごみを減らそうと、段ボールコンポストを推奨しています。日常生活でごみを減らすには、まずごみを意識すること。実践を継続して習慣にすれば、110g減量もへっちゃらです。